

## 2013 福田充徳 CBR チャレンジ活動報告

3月2日 筑波選手権開幕戦 CBR ドリームカップ第1戦

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃は福田充徳のレース活動に多大なるサポート、御協力をいただきまして、まことにありがとうございます。

本日は、3月2日に行われた CBR ドリームカップ開幕戦の参戦報告書をまとめさせていただきました。

次回参戦は、4月20日に予定されている、筑波選手権第2戦の CBR ドリームカップを予定しています。引き続きサポート、ご支援のほど、よろしく申し上げます。

末筆ながら、御社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬具

出場レース：3月2日 筑波選手権開幕戦「CBR ドリームカップ」

出走32台 予選：19位 決勝：17位 ベストラップ：1分13秒635



昨シーズンからレース活動をはじめ、主にメインレースとして参戦をスタートした「CBR カップ」。レースは2シーズン目を迎えたこともあり、参加台数も大幅増加。名称も「CBR ドリームカップ」と改められ、筑波選手権では、レーススケジュールでも第2レースから最終レースへ格上げ(?)されるなど、ますます盛り上がっているのが実感できます。

冬の間、気温や路面温度も上がらない中、時間を見つけては練習に通っていた成果か、ベストタイムを1分12秒後半から、12秒フラットにまで上げ、2013年シーズンイン。シーズン初戦は、3月2日に開催された筑波選手権の開幕戦となりました。

レース出場を前にした事前練習では、強風のなか今シーズンから装着が推奨された「ダンロップα13H」を装着し、自己ベストを更新。決勝に臨みました。

そして、レース開催日がさらに強風に見舞われ、うまくタイムを出せないまま朝の公式予選を終えてしまいました。タイムは1分14秒台と、ベストに遠く及ばず19番手。昨シーズンよりも参加台数が増え、レベルが上がっています。

決勝レースでは、5列目からのスタートということもあり、うまくポジション取りが出来ず、後位集団に飲み込まれてしまいます。1台パスしては1台に抜かれるような展開で、12周を終わった時点では17位でフィニッシュ。ベストラップ1分13秒中盤ではこの集団を抜け出すことが難しく、さらなるレベルアップを図りたいと思います。

福田充徳

□協賛各社・メーカー様 (順不同)

アライヘルメット様 アールエスタイチ様 オートショップスガハラ (レーシングチームハニービー) 様 住友ダンロップ様 大同工業 (DID チェーン) 様 XAM ジャパン (XAM スプロケット) 様 アドバンテージ様

